

学校俳句ポスト入選作品（令和元年8月～翌1月）

小学生の部 10句

特選

じいちゃんの年の数ほどミニトマト

美川小学校 6年 松下 紗渡美

夜の風ゆかたのそでが舞いおどる

広陽小学校 5年 鶴川 凜音

つくしがね一年生と歩いてる

広陽小学校 5年 藤田 真衣

入選

ながれぼしゆめをかなえてくれました

東明小学校 1年 吉田 紗蘭

凍る雪とげとげしててはりみたい

東明小学校 5年 大岩 美緒

きんもくせい庭先香る帰り道

東明小学校 6年 木戸 風歌

どんぐりだでもまだみどり子どもかな

松南小学校 5年 本多 夏実

どんぐりはまるとさんかくあるんだよ

朝日小学校 1年 山守 颯真

夏休みたのしくあそびおわりです

鳥越小学校 2年 田原 樹

待ちどおしい早くふれふれ雪達よ

白峰小学校 5年 織田 千晴

中学生・高校生の部 2句

特選

冬を越しいよいよ五輪胸おどる

松任中学校 3年 中川 史亮

入選

落ちていたどんぐりたちがきずついて

美川中学校 2年 新田 唯翔

今回の投句数（令和元年8月～翌1月分）

小学生の投句数 402句

中学生・高校生の投句数 9句

選者 中川 外代子 先生

千代女の里俳句館

白山市内の小中学校及び高等学校の図書館に俳句ポストが設置されています。

千代女の里俳句館では、一年に二回、このポストに投かんされた俳句の中から、作品を選んで発表しています。

次回の発表は、令和2年3月ごろの予定です。みなさん、どんとん俳句をつけてポストに入れてくださいね！